

FAQ - ワークサポート

ワークサポートは、どのような時に使いますか？

ワークサポートは、過剰なクランプ箇所へのサポートとして、例えば、不安定なワークに使います。ワークサポートは、加工中の振動や、ワーク表面へのダメージを減らすことに役立ちます。ワーク表面の仕上がり品質、工具の寿命改善に画期的な効果をもたらします。

ワークサポートが、ワークを支える力はどれくらいですか？

サポートする力は、約20~70 Nです。

ワークサポートの力を変更することは出来ますか？

標準仕様でないサポート力のワークサポートを、カスタムで製作することが出来ます。もし、このようなカスタム仕様が必要でしたら、お問い合わせください。

ワークサポートとは、フローティングクランプの違いは何ですか？

ワークサポートには、上側に口金がついていませんので、ワークの下面、側面に直接コンタクトさせることが可能です。

ワークサポートの代わりになる物がありますか？

台座ピンによる支持は、安価で実現できる代替サポートです。ジャッキのような器具を使うことは推奨しません。

ワークサポートが、固定できない場合はどうしたら良いですか？

指定トルク (15Nm) で固定することが基本です。Tハンドル、レンチを使って締めこむことは出来ません。

ワークサポートが損傷した場合はどうしたら良いですか？

大抵の場合、修理は可能となっています。修理のご依頼は、弊社までお問合せ下さい。

ワークサポートには、どのようなメンテナンス、点検が必要ですか？

ワークサポートは、メンテナンスフリーです。また、点検も不要です。しかしながら、定期的に外観目視検査、機能チェックを行うことを推奨します。また、大量のクーラントをワークサポートに使った場合は、本体内部の腐食について気を付ける必要があります。